２０２６年３月２６日発行　第５７４号

ふじさん

fujijoho group monthly magazine

2026
3

富士情報

～ ２０２６年指針 ～

多 差 異　多 才

［今月のひとこと］

ＡＩの軍事利用

・技術士第一次試験合格者

・和食

・健康経営優良法人２０２６（中小規模法人部門）に認定されました

都留アルプスのミツマタ　　写真提供：都留市　産業課

今月のひとこと

ＡＩの軍事利用

社長　渡辺直企

かねてから核協議を行ってきたアメリカは、2 月 28 日にイスラエルと対イラン軍事作戦を遂行し、イランの最高指導者ハメネイ師を殺害しました。トランプ氏は米 FOX ニュースに、今回の作戦でイランの政権幹部 48 人が殺害されたと話しました。この作戦は、Anthropic の生成 AI「Claude」と、Palantir Technologies のＡＩ指揮統制システム「Maven Smart System」によって実現したと言われています。Palantir Technologies はアメリカの決済サービス「PayPal」の創業者ピーター・ティールが創業しました。2001 年の同時多発テロ以降、FBI から同社の不正検知システムが注目され、このシステムを利用してテロリストを検知する技術を開発し、出資者を募り 2003 年に立ち上げた会社です。「Maven Smart System」は AI を活用して情報・監視・目標捕捉・偵察(ISTAR)を行います。衛星画像、ドローン映像、電波傍受、位置情報をリアルタイムで統合し、AI が攻撃目標を自動選定します。GPS 座標を出力し、どの兵器で攻撃するかを提案し、攻撃の法的正当性まで自動生成します。Palantir Technologies によると「通常なら 2000 人の情報将校が必要だった標的選定作業が、今では 20 人で済む」と主張しています。CNN によると遠隔データに加えイスラエルは数年前からイランの首都テヘランのほぼすべての交通監視カメラをハッキングしていて、市内を詳細にマッピング、人々の移動パターンを把握して市内の動きを精緻に把握出来ていたとのことです。

AI を使うことで従来では不可能であった膨大なデータを高速に処理し、不可能であったような知見を得ることが可能になりました。「Claude」は 1 月のベネズエラに対する攻撃で使用されました。Anthropic はアメリカ人の大量監視や完全自律型兵器の開発などにつながる利用を禁止していたため、国防総省と協議を重ねていました。2 月 26 日に Anthropic は AI の軍事利用をめぐって、米軍のあらゆる合法活動に同社の「Claude」の使用を認めるように迫った米国防総省の要求を拒否しています。その後、国防総省は Anthropic が要求を受け入れなかったため、2 月 27 日には同社を国防上の供給網リスクに指定しました。同日 OpenAI と国防総省との契約が表面化したため、ChatGPT をアンインストールするユーザーが急増したそうです。

3 月 20 日には国防総省が今回使用された「Maven Smart System」を正式に採用すると発表しています。大量データの活用に効果がある場面での AI の活用は今後も不可避だとは思います。今回のように AI を活用することで敵味方に関わらず被害を抑えることが可能だと見ることもできますが、国内からの批判にさらされることが減るなど、軍事行動のハードルを下げてしまうことを心配しています。横暴な乱用に対しては歯止めをかけられるような仕組みづくりが必要な段階だと思います。